



<http://www.jaaso.or.jp/>

JA あそだより

平成24年4月



小国町下城の一本桜

■今号20ページ主な内容

- 熊本県野菜振興大会表彰式
- 各生産部会の取り組み、総会・査定会などの報告
- 青壮年部・女性部の活動報告
- 職員異動・新入職員プロフィール
- ほか「JA阿蘇の動き」満載!



 阿蘇農業協同組合

本所 〒869-2612 熊本県阿蘇市一の宮町宮地387-5
TEL 0967-22-6111/FAX 0967-23-1088

「熊本の野菜の確かな挑戦」をテーマに県野菜振興大会

◇組織活動コンクール「優賞」
JA阿蘇アスパラ部会



◇野菜園芸功労者表彰
宇都宮 昭三さん
(小国郷農業組合会員)



宇都宮ほうれんそう部会長

第52回熊本県野菜振興大会が2月7日、生産者ら600人が参加して熊本テルサで開催され、第1回県野菜組織活動コンクール及び県野菜園芸功労者表彰が行われました。同大会は、产地の総力を結集し地域の枠を超えた生産・販売連携により、消費者から支持される「熊本野菜ブランド」の構築を目指すことを目的にしています。

J A阿蘇からは、アスパラ部会(藤原孝誠部会長ほか部会員81人)が生産性の向上などに大きく貢献した功績

により組織活動コンクール「優賞」を受賞。また、野菜園芸功労者とし小国郷ほうれんそう部会の宇都宮昭三部会長、並びに県野菜振興協会理事で前高森町長の藤本正一さんが功労者表彰を受けました。

「農業の新たな可能性を!」
東京のJA青壮年部と意見交換
II JA阿蘇青壮年部 II



歓迎の挨拶を述べるJA阿蘇の下城青壮年部長

危機感を強める農業代表者ら
約100人が参加して
国政報告会を開催

国政報告会



挨拶をする工藤保雄農政連阿蘇総支部長

農政連阿蘇総支部は2月18日、JA阿蘇の宮中央支所で国政報告会を開きました。TPP交渉が関係国との協議に入った中、当日は危機感を強める農業者、JA理事、生産部会代表、青壮年部・女性部員ら約100人が参加しました。

衆議院議員の坂本哲志氏が講演を行い、TPP問題や今後の農業のあり方について分かりやすく解説。参加者は熱心に耳を傾けていました。

青壮年部の犬飼忠綱副部長は「現在の国の動きを注意深く観察し、もっと農政について学習をし、今何をやるべきなのかをしっかりとと考え行動していく」と感想を語っていました。

国政報告



国政報告をする坂本哲志衆議院議員



被害最小限に「炭そ病」対策学ぶ
蘇陽地区ピーマン生産者勉強会



スライドを使って説明する鍋田技師

JJA阿蘇ピーマン部会(玉目隆利部会長)は2月8日、前年より問題になつてゐる「炭そ病」対策を学ぶため、作付前の事前勉強会を行いました。当日は生産者ら約30人が出席、病気の発生要因や事前対策について説明を受けました。

蘇陽地区は、県内でも有数の夏秋ビーマンの露地栽培地域で、隣接する高森地区と共同販売を行うことで「阿蘇ビーマン」のロット拡大に努め、県内外の消費地より高い評価を受けています。しかし、前年より「炭そ病」の被害が拡大しており、2012年度においては被

害拡大を避けたいとして今回の勉強会になつたものです。

講師を務めた上益城地域振興局農業普及・振興課の鍋田宗貴技師は、「敵(病気)を知ることで、病気の発生を最小限にとどめることができになる」と話し、作付までの間にどのような対策が打てるかを説明しました。

参加した生産者からは「事前対策についてや、病気の発生要因が分かつて大いに役に立つた」と感想を語っていました。

参加した生産者からは「事前対策についてや、病気の発生要因が分かつて大いに役に立つた」と感想を語っていました。

ピーマン共同育苗始まる 高森地区



3月14日から高森地区では2012年産ピーマンの共同育苗が始まりました。

年産ピーマンの共同育苗が始まりました。当日は、購入セル苗を仮植する作業が行われました。ピーマン部会は、ハウス栽培主体の高森地区と露地栽培主体の蘇陽地区で構成されており、品種の集約や販売数量の確保によって有利販売を展開しています。

JJA阿蘇ピーマン部会は3月15日、生産者ら約40人が出席し、2011年度総会を開き、事業報告など7議案を承認しました。また12年度はロット数の確保及び販売力強化などを申し合わせました。玉目隆利部会長は、「11年度は天候不順の影響もあり、収量が落ち込んだことで販売高も伸び悩んだ。12年は生産者一人一人が収量アップを目指す」と述べました。

今年度の作付品種はハウス栽培では「京ひかり」、露地栽培では「さらら」が主力品種となつており、当日、約2万本の鉢上げが部会員の手によつて行われました。当日の鉢上げ分については4月末ごろ定植の予定となつています。部会では、作付前の土壌分析で必要な施肥量を算出し、無駄のない低コスト栽培を実践しています。



次年度、販売高1億円めざす
ピーマン部会総会

写真上・右=ピーマン仮植作業をする部会員



昨年度の販売実績は、出荷数量5万5043ケース(1ケース/45kg)、前年比80%、販売金額7263万8000円(同77%)、ケース平均単価1320円(同96%)でした。

昨年度の販売実績は、出荷数量5万5043ケース(1ケース/45kg)、前年比80%、販売金額7263万8000円(同77%)、ケース平均単価1320円(同96%)でした。

阿蘇「白ネギ」の作付が増加

白ネギの共同播種作業



及に向けた取り組みを実施していくといった」と抱負を語っていました。2012年産の栽培概要は主力品種が「長宝」で、生産者5人（前年同）、作付面積85a（前年比170%）となっています。

J.A.阿蘇白ネギ部会（吉良山寿久部会長）は2月23日、久木野育苗センターで2012年産白ネギ苗の共同播種作業を行いました。白ネギ栽培は2010年度より新規作物として導入され、今年は阿蘇地域に定着・安定収入へ向けての本格的な栽培となります。

当日、生産者ら約10人が参加し、試験品種を含めて9品種の播種作業を行いました。以後、発芽後の水管管理に気をつけながら育苗し、4月9日から定植が始まりました。昨年は収穫時期がやや遅くなり、S・2Sクラスと小柄な階級での出荷となつたため、収量が伸びなかつたなどの問題点があり、今年は品種検討もしながら問題点の解決をしていく計画です。

担当の市原孝英職員は「今後は品種検討などをして、阿蘇地域への定着、普



写真上・下＝穴に2粒ずつの播種作業

「県下一の品質めざし頑張ろう」「南部イチゴ部会中間検討会

J.A.阿蘇南部イチゴ部会は2月24日、

白水中央支所で2011年産イチゴ中間検討会を開き、販売状況の報告や高品質イチゴの出荷へ向けての指導を行いました。

同部会は4年前より中間検討会を行い、春先のイタミ果対策、市場及び消費地との情報交換を行い、今後の栽



写真上＝中間検討会で講授する島田部会長
写真右＝販売実績報告を行う販売担当職員



培管理や販売アイテムについて部会一丸となって取り組んでおり、当日は生産者やJ.A.関係者、市場など約30人が出席しました。島田豊部会長は「販売環境は依然として厳しいが、生産者一人一人の努力が販売結果に繋がるので、検討会では有意義な議論をしてほしい」と挨拶。検討会では出荷市場の担当者から、消費地の販売状況報告や春先のイタミ果対策への指導が行われました。

現在、イチゴ栽培は戦国時代とも言われ、品質を落とした産地は売場から消えるという厳しい環境になつています。指導員の後藤真智職員は「阿蘇イ

チゴが消費地で伸びていくために、生産者一人一人の努力が販売環境の改善に繋がっていく。県下の品質を目指して頑張りましょう」と力強く話し、参加した部会員からは「消費者の喜ぶ顔は、阿蘇イチゴの源」と今後の出荷に力を入れていました。

昨年1月末同時期対比では数量108%、販売金額107%、単価98%となっています。

**特産「ヒゴムラサキ」
都市圏での知名度が上昇
栽培面では天敵防除に期待**



総会で挨拶する本田部会長

J.A.阿蘇南部ナス部会は3月9日、生産者やJ.A.関係者ら約40人が出席して2011年度総会を行い、事業報告などを議案を承認しました。

本田五勇部会長は「都市圏での販促活動などを通じて、ヒゴムラサキの知名度は上がりつつある。2012年産も安全安心な品物が消費地へ届けられるよう頑張りましょう」と力強く挨拶しました。

総会では、今後の指導・販売体制についても活発な意見が出され、特に前年より試験を始めた天敵昆虫による防除体系確立に期待をしている旨の意見

**昔ながらの豆腐作りに挑戦
女性部高畠支部が指導**

「子供達に伝統の味を届けよう」と、J.A.阿蘇女性部高森支部が2月15日、高森中央小3年生43人の児童に昔ながらの豆腐作りを指導しました。

当日使った大豆は、南阿蘇青年農業者クラブの指導で児童らが栽培したもので、昨年6月に播まき、夏休み期間中に草取りや枝豆収穫、11月に大豆60kgを収穫し、脱穀も体験しました。

豆腐作りの作業は、家庭科室で大豆を石臼ですりつぶし、豆乳とおからに

も寄せられました。

「ヒゴムラサキ」は9年前から高森地区の特産品として導入され、市場や消費地の評価は年々高くなっていますが、都市圏でのPR不足が販路拡大の難関となつており、2008年より「ランド研究会」を立ち上げ、自治体・生産者・J.A.などが一致して協力することで都市圏への充り込み強化をはかつてきました。

その結果、都市圏での販路拡大にも繋がり、それら一連の活動が評価され、同研究会は2011年度熊本県農業コンクールにおいて「食と農部門」の優良賞を受賞しています。

分け、それぞれ木綿豆腐・絹ごし豆腐、ざる豆腐作りに挑戦しました。豆乳にがりを加えると見る見る固まり、その様子を見て児童らは驚いた表情をしていました。

出来立てを試食した井戸端吾君は「自分たちで育てた大豆で作った豆腐は甘くておいしい」と笑顔で語っていました。今年作った大豆は、次の3年生の種として引き継がれました。



写真上＝出来上がった豆腐を試食する児童ら

写真右＝豆乳を搾り出す児童

写真中＝ざる豆腐



品質向上にますます期待！ アスパラ選果施設が落成



挨拶をする工藤保雄組合長

J.A.阿蘇は食料自給率向上・産地再生緊急対策事業を活用してアスパラ選果施設を導入。3月5日、「一の宮選果場」で落成式を行い、J.A.・行政・生産者・市場関係者ら約120人が参加しました。同事業により選別機及び計量結束機が増設され、選果場スペースも2倍ほど拡大。また、原料予冷施設も新設され、持ち込み物を予冷庫へ搬入することにより、出荷まで低温管理する「フルーチェーンの取り組みも可能となり、品質向上がますます図られることとなりました。

工藤保雄組合長は挨拶で「施設増設は生産者の生産力の向上の賜物。部会が大きくなる産地は現在少なく、この

ような中での産地拡大に喜びを感じておる。品質の良いアスパラを出荷し、農家経営の安定に繋げて頂きたい」と述べました。

また、藤原孝誠部会長は「前年は選果が終わらない日があり、生産者で当番を組み作業を行っていたことで増設に踏み切った。立派な施設が出来、今後は安心して生産に取り組める」と期待込め話していました。

新施設の総事業費は1億8000万円。日量84tの処理能力を持ち、出荷ピーク時にも十分対応可能となりました。



挨拶をする藤原孝誠部会長

査定会では、今年の重点事項に品質・収量アップを第一として、消費者に信頼される安全・安心なアスパラ生産に生産者一人一人が取り組み、部会目標の平均反収25t以上を目指していくことを確認しました。

藤原孝誠部会長は挨拶で「本年販売高目標約6億円、10a当たり出荷量2.5t以上を目標に、部会一丸となって取り組んで頂きたい。また、各市場にも昨年の実績単価1束(1束100g)当たり、5円高の110円の単価を要請していただき」と述べました。

J.A.阿蘇アスパラ部会 工藤保雄組合長も「右肩上がりの生産部会であり、大変元気のある部会だ。今後とも目標をクリアできるように生産者一丸となって頑張って頂きたい」と激励しました。

2012年産は、作付面積21.6ha(前年対比+14%)、生産者81人(同10.4%)、出荷計画550万束(同140%)、約6億円(同140%)の販売金額を見込んでいます。



**農業用廃プラスチック類
約34トンを回収**



J.A.阿蘇南部地区では3月7・8日の2日間にわたり農業用廃プラスチック類の回収を実施しました。同地区管内の南阿蘇村を対象に全戸に呼びかけを行い、古ビニールやマルチ資材など2日間で約34t(前年比+25%)を回収しました。

J.A.の担当職員は「自治体と一緒になつて取り組んでおり、年々持ち込みの数量は増えている」と話しており、今後も自治体と連携し、継続して環境保護に努めていく予定です。

回収された廃プラスチック類は、消しゴムなどに再利用されます。

(写真=廃プラスチック類を持ち込む車両)



河津美智枝職員

荒木美智代職員



■平成24年度新入職員研修会

木美智代職員、さらに各部門を総合した「総合部門賞」で荒木美智代職員が第3位に輝きました。

表彰式は3月15日、熊本市のホテルニューオータニで開かれた「JAバンク熊本涉外担当者研究大会」で行われました。また、大会では荒木職員が24年度の推進に向けての決意表明を述べました。

表彰式は3月15日、熊本市のホテルニューオータニで開かれた「JAバンク熊本涉外担当者研究大会」で行われました。また、大会では荒木職員が24年度の推進に向けての決意表明を述べました。

木美智代職員、さらに各部門を総合した「総合部門賞」で荒木美智代職員が第3位に輝きました。

同研修会は、県下JAの新戦力となる新入職員に必要なマナーや心構えを教える、しっかりとした職員の育成を目的に年々開催されています。

坂井職員は2年前、自分が新入職員だった頃の思いや業務遂行上の注意事項、クレーム対応・成功・失敗談など自分の経験をもとに具体的にアドバイスをしました。また、実際に自分がどんな仕事をしているのかを見てもらうために、教育センター職員の協力を得て、窓口対応の模擬演技を行い、お客様対応時に心掛けていることや、コミュニケーション法を取り入れながらJAでの仕事ぶりを披露しました。



写真上=「先輩からのアドバイス」というテーマで講義をする坂井職員
写真下=窓口対応の模擬演技を行う坂井職員(左)



健全経営を目指して— JA阿蘇役員コンプライアンス (法令遵守)研修会

J.A.役員としての意識向上を図るため、JA阿蘇は2月27日、全役員を対象とした「コンプライアンス研修会」を一の宮中央支所で行いました。

J.A.熊本中央会経営組織部の高道和喜参与を講師に招き、コンプライアンスの定義からその必要性、理事および監事の権限や義務について研修が行われました。また、最近の不祥事の特徴や多発の背景をもとに、役員としての責任の重要性についての説明も行われました。(写真右=役員を対象にしたコンプライアンス研修会の様子)

組合員さんの満足度向上をさらに図ろう!

組合員満足度の向上に向けた恒常推進の強化を図るために2月4日、JA熊本経済連主催の「平成23年度農機実販推進運動成果大会」が熊本市のホテル日航で行われ、県内のJA役職員ら約360人が出席しました。

当日は推進・修理サービスの実績を基にしたセールスコンテスト形式での表彰式も行われ、JA阿蘇からは「推進部門」センター賞第3位に西原農機車輛センター、「修理サービス部門」センター賞第3位に蘇陽農機車輛センター、個人賞では阿蘇町農機車輛センターの伊藤正之職員が受賞しました。また、センターランプ貢献賞(前年対比伸び率)第3位を西原農機車輛センターが受賞しました。

J A阿蘇から西原・蘇陽の2事業所と伊藤正之職員(阿蘇町)を表彰



表彰を受ける阿蘇町農機車輛C伊藤職員



表彰を受ける蘇陽農機車輛C



表彰を受ける西原農機車輛C

白水・久木野・長陽の3SSが受賞

J A阿蘇は2月15日、昨年12月に行つたJA阿蘇SS油外マッチレース表彰式を阿蘇市で行い、計画対比の105%以上を達成した3SSを表彰しました。

このマッチレースは、JA・SSSスタッフの接客・点検・技術サービスの向上並びに組合員満足・従業員満足を図るとともに、SSS経営の強化に資する目的のもと、管内全SSSを対象に行われたものです。併せて、イメージアップ運動の一環として「JA・SSS=きれいなSSS」のイメージ創出を目指し、管内SSSの美化強化を図るとともに、利

J A阿蘇SS油外マッチレース



用者に愛され信頼されるSSSを創ることを目的にイメージアップコンテストも実施され、経済連やJAの担当者が抜打ちで巡回し審査をしました。表彰式で宇藤仁常務は「主燃料が伸び悩む中、油外商品とより良いサービスの提供にさらに力を入れて頂きたい」と挨拶。受賞した白水・久木野・長陽の3SSSに宇藤常務より賞状と表記金が贈られました。また、イメージアップコンテストでは、白水SSSが最優秀賞を受賞しました。

2つの賞を受賞した白水SSSの後藤辰則所長代理は「スタッフ全員の協力や早期の予約注文などで実績を伸ばす事が出来た。また、日頃からのメンテナンスに力を入れ、仕事の合い間にスタッフ全員で施設の掃除を行っていた甲斐があった」と、受賞の喜びを語っていました。

J A阿蘇は年2回の油外マッチレースを計画しており、2012年度も実施予定で、イメージアップコンテストも定期的に抜打ちにて行う予定です。

(写真右上=表彰を受けた各SSSの所長)

地域社会の生活環境やニーズの多様化に更なる対応を目指して

JA阿蘇4つ目の斎場オープン
「阿蘇町斎場」落成



JA関係者・経済連・行政・区長など約120人が出席し、JA阿蘇では4施設目となる「阿蘇町斎場」落成式が4月5日行われました。阿蘇町斎場は、組合員の生活環境やニーズの多様化に応えるため、昨年9月から着工し3月20日に完成しました。神事では工藤保雄組合長や経済連の上村幸男会長が玉串をささげ、斎場の完成を祝いました。挙式で工藤組合長は利用された方々の終焉の場として満足して頂けるよう、地域に密着した安心できる斎場を目指したい」と述べました。

斎場は延べ床面積690坪で、最大150人収容可能な大ホールをはじめ、小ホールや和室などがあり3会場での葬儀が可能です。また歓茶サービスや会場葬での価格帯などサービス内容

をより充実させ、家族葬や密葬などのニーズにあつた対応を12人のスタッフが行います。総事業費は約1億4000万円で、4月6日から斎場葬の受付を行っています。

(写真上=開場のテープカット、写真中=挙式を行つ
工藤組合長、落成式に出席した関係者の方々)

※関連の広告を18・19頁に掲載しています。

特産「ヒゴムラサキ」定植始まる 南部ナス部会



定植作業をする本田寅男さん

今年の作付面積は28ha(前年同)、生産者17人(同94.4%)。出荷は5月中旬より開始され、県内を中心に関東、中京地区の大都市圏に出荷される予定です。

南部ナス部会(本田寅男部会長)では2012年産「ヒゴムラサキ」の定植が3月27日より始まりました。当日定植作業を行った生産者の本田寅男さんは「昨年は天敵昆虫による防除でも効果が出ており、今年はさらに

安全安心な品物を消費地へ届けたい」と力強く話していました。

A阿蘇青壮年部高森支部は2月19日、高森町の色見生涯学習センターで「男の料理教室」を開きました。この料理教室は食の名人を講師に招き、日々の



写真上=里芋の皮むきをする
青壮年部のみなさん。



写真下=おぼつかない包丁裁きながらも次々と料理が完成

料理講習に参加した青壮年部の白石豊和支部長は「この料理教室を定期的に開き、もっと料理を覚え、少しでも妻の手伝いができるように努力したい」と抱負を語っていました。

★「男の料理教室」開催★ 青壮年部高森支部+フレッシュユミズ

『よろしくお願ひいたします!!』



① 大野 晃輝 (オオノ コウキ)

配属先：営農部園芸課指導販売係
南部地区担当（西原駐在）

JA阿蘇の職員として胸を張り、明るく元気に頑張り続けていきたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。



⑦ 南利 圭介 (ナンリ ケイスケ)

配属先：西原支所購買課
西原給油所係

JA阿蘇に入り、大人らしく自覚や責任を持ち、みんなの見本になれるよう頑張りたいです。



② 甲斐 采 (Kai Ayame)

配属先：白水中央支所金融共済課
金融共済係

JA職員として自覚を持ち、責任感を持って仕事をしたいです。また、地域の人と触れ合いながら、明るく元気に頑張りたいです。よろしくお願ひします。



⑧ 森谷 峻 (Moritani Toshi)

配属先：営農部園芸課指導販売係
南部地区担当

まだ何も分からぬ状態ですが、早く仕事に慣れ、切磋琢磨しながら、社会人として立派に働けるように一生懸命頑張ります。



③ 高野 将司 (Takanobu Masashi)

配属先：小国町中央支所購買課購買係

社会に出ることは不安でいっぱいですが、自分はやるべきことを確實に行い、JA阿蘇に貢献したいと思います。一生懸命頑張りますのでよろしくお願ひします。



⑨ 山室 誠真 (Yamamoto Ryosuke)

配属先：高森中央支所購買課
高森給油所係

JA職員としての自覚を持ち、一生懸命仕事に取り組みたいと思います。



④ 田島 寛佳 (Tashima Hiroki)

配属先：阿蘇町中央支所金融課
金融係

JA阿蘇の職員として、社会人である自覚を持ち、明るく笑顔で頑張りたいと思います。よろしくお願ひします。



⑩ 佐藤 伸明 (Sato Nobuyuki)

配属先：南部農機車輛センター農機係

早く仕事を覚え、地元に貢献し、組合員の方々の顔と名前を覚えられるように一生懸命頑張っていきたいと思います。



⑪ 友岡 康博 (Tomohiro Tomogawa)

配属先：営農部農産課農産係

南部地区担当

JA阿蘇職員として、より多くの人に阿蘇の農業のすばらしさを伝えられるように、一生懸命働きたいと思います。



⑫ 田邊 大地 (Tanabe Daichi)

配属先：営農部直販事業課
事業係(牛乳工場)

大学で学んできたことを生かし、JA職員として一生懸命頑張っていきます。よろしくお願ひします。



⑬ 山中 美由紀 (Yamana Miyoiki)

配属先：小国町中央支所金融課金融係

阿蘇地域に貢献できるように、一生懸命頑張っていきたいです。



⑯ 中尾 紗耶加 (Nakao Sayaka)

配属先：阿蘇町中央支所共済課
共済係

JA職員として、立派な社会人として、早く仕事を覚え、持ち前の明るさと元気で、地域を活性化していきたいです。



⑯ 内野 亮 (ウチノ リョウ)
配属先：久木野給油所
(長瀬給油所係)

一日でも早く仕事をおぼえ、地域社会に貢献できる様がんばります。宜しくお願いします。



⑮ 河津 俊宏 (カワツ トシヒロ)
配属先：営農部直販事業課
直販事業係

JA阿蘇の職員として、明るく、元気に頑張ります。よろしくお願いします。



⑯ 工藤 拓也 (クドウ タクヤ)
配属先：西原支所購買課西原給油所係

私は菊陽町出身で、阿蘇のことはあまり分かりませんが、熱めていきたいと思っております。また、組合員の方々と一つになって協力し、JA職員として地域の発展に貢献していきたいです。



⑰ 笹原 裕也 (ササハラ ユウヤ)
配属先：営農部農産課農産係

JA職員として、地域に貢献できるように頑張っていきたいと思いますのでよろしくお願いします。



⑯ 山内 寛 (ヤマウチ ヒロシ)
配属先：一の宮中央支所購買課
波野購買係(一の宮グリーン)

JA職員として、組合員や地域のお役に立てるように、一生懸命がんばりますのでよろしくお願い致します。



⑰ 渡邊 勇太 (ワタナベ ユウタ)
配属先：一の宮中央支所購買課
一の宮給油所係

たくさんの仕事を覚えて、地域に貢献できるように頑張りたいと思いますのでよろしくお願いします。

JA阿蘇「新入職員」異動のお知らせ

氏名	新 辞 令	免 令 年 月 日	日 辞 令
大野 光輝	営農部園芸課指導販売係南部地区担当(西原駐在)	平成24年4月1日	新規採用
甲斐 栄	白水中央支所金融共済課金庫共済係	平成24年4月1日	新規採用
高野 将司	小国郷中央支所購買課購買係	平成24年4月1日	新規採用
田島 寛佳	阿蘇町中央支所金融課会員係	平成24年4月1日	新規採用
田上 春美	JAグリーンなんごう店係	平成24年4月1日	新規採用
中尾紗耶加	阿蘇町中央支所共済課共済係	平成24年4月1日	新規採用
南利 生介	西原支所購買課西原給油所係	平成24年4月1日	新規採用
森谷 岳	営農部園芸課指導販売係南部地区担当	平成24年4月1日	新規採用
山室 隆真	高森中央支所購買課高森給油所係	平成24年4月1日	新規採用
佐藤 伸朗	南部農機車両センター農機係	平成24年4月1日	新規採用
友岡 康博	営農部農産課農産係南部地区担当	平成24年4月1日	新規採用
田淵 大地	営農部直販事業課事業係(牛乳工場)	平成24年4月1日	新規採用
山中美由紀	小国郷中央支所金融課会員係	平成24年4月1日	新規採用
内野 亮	久木野給油所(長瀬給油所係)	平成24年4月1日	新規採用
河津 俊宏	営農部直販事業課直販事業係	平成24年4月1日	新規採用
工藤 拓也	西原支所購買課西原給油所係	平成24年4月1日	新規採用
笹原 裕也	営農部農産課農産係	平成24年4月1日	新規採用
山内 寛	一の宮中央支所購買課波野購買係(一の宮グリーン)	平成24年4月1日	新規採用
渡邊 勇太	一の宮中央支所購買課一の宮給油所係	平成24年4月1日	新規採用

JA阿蘇職員異動のお知らせ①

氏名	新 職 令	免 令 年 月 日	旧 職 令
伊藤 健司	阿蘇町中央支所長代理(部長待遇)	平成24年4月1日	金融部長兼貯金融資課長
石松 雄平	小国郷中央支所長	平成24年4月1日	當農部長
高吉 浩一	當農部長	平成24年4月1日	當農部次長
甲斐 一誠	共済部長	平成24年4月1日	一の宮中央支所長
宮崎 哲也	金融部長	平成24年4月1日	一の宮中央支所長代理兼金融課長(次長待遇)
田嶋 賢治	當農部次長	平成24年4月1日	當農部當農企画課長
大塚 嘉久	總務部付	平成24年4月1日	小国郷中央支所長
後藤 浩幸	事務電算室次長(室長待遇)	平成24年4月1日	白水中央支所長
高橋 鶴也	一の宮中央支所長	平成24年4月1日	波野支所長
都 信一	高森中央支所長	平成24年4月1日	共済部業務課業務係(課長待遇)
田上 義秀	白水中央支所長	平成24年4月1日	當農部農産課長
北里 丈夫	小国郷中央支所金融課南小国機械化店舗長兼Aマート統括兼農機センター統括(課長待遇)	平成24年4月1日	小国郷中央支所共済課LA係(課長待遇)
佐藤 博	阿蘇町中央支所調買課中部LPガスセンター(課長待遇)	平成24年4月1日	調買部一の宮斎場長
今村 和夫	阿蘇町中央支所債権対策課長	平成24年4月1日	共済部業務課業務係(課長待遇)
河津 真	當農部小国地区統括課長	平成24年4月1日	小国郷中央支所債権対策課長
山本 栄二	審査・債権対策室次長兼審査・債権対策課長	平成24年4月1日	審査・債権対策室審査・債権対策課長
津留 浩寿	共済部普及課LAトレーナー(課長待遇)	平成24年4月1日	白水中央支所金融共済課南部地区AブロックLAチーフ(課長待遇)
川元 博美	西原支所長代理兼購買課長	平成24年4月1日	西原支所購買課長
時松 誠也	小国郷中央支所長代理兼共済課長	平成24年4月1日	小国郷中央支所共済課長
坂梨 英俊	一の宮中央支所長代理兼金融課長	平成24年4月1日	阿蘇町中央支所金融課長
後藤 良多	白水中央支所金融共済課長	平成24年4月1日	長陽支所長
河津 浩	當農部當農企画課長	平成24年4月1日	當農部小国地区統括課長
永富 浩司	購買部購買課長	平成24年4月1日	一の宮中央支所購買課長(一の宮グリーン)
斎藤 博満	一の宮中央支所購買課長(一の宮グリーン)	平成24年4月1日	當農部園芸課課長
峯 崇	當農部南部地区統括課長	平成24年4月1日	白水中央支所金融共済課南部地区LA係
宮崎 草	共済部業務課長	平成24年4月1日	共済部業務課長代理
森 英三	購買部一の宮斎場長(課長待遇)	平成24年4月1日	調買部購買課長
惣川佳奈子	白水中央支所融資課長	平成24年4月1日	白水中央支所金融共済課長
藤本 雄幸	共済部保全課長兼普及課長	平成24年4月1日	共済部業務課業務係(課長待遇)
田上 稔	當農部農産課長	平成24年4月1日	當農部畜産課長
穴見 優子	金融部貯金融資課長	平成24年4月1日	金融部貯金融資課長代理(課長待遇)
惣川 充	馬見原支所長(課長待遇)	平成24年4月1日	白水中央支所金融共済課南部地区LA係(課長待遇)
阿部 泰隆	當農部中部地区統括課長	平成24年4月1日	當農部農産課長代理(中銀地区農産担当兼水田協議会担当兼カントリー長)
白川 幸生	當農部畜産課長	平成24年4月1日	當農部畜産課畜産係

JA阿蘇職員異動のお知らせ②

氏名	新 訴 令	免 令 年 月 日	旧 訴 令
工藤 徳義	高森中央支所購買課長	平成24年4月1日	草部支所長
北里 卓也	小国郷中央支所共済課長代理(課長待遇)	平成24年4月1日	小国郷中央支所金融課南小国機械化店舗長兼Aマート統括兼農機センター統括(課長待遇)
佐藤 修一	當農部園芸課長	平成24年4月1日	當農部園芸課長代理兼指導係中部地区担当(波野)
池田 博文	阿蘇町中央支所会融課長	平成24年4月1日	会融部貯金金融課融資係JAバンク熊本ローンセンター駐在
伊藤 昭行	阿蘇町中央支所共済課長	平成24年4月1日	阿蘇町中央支所購買課阿蘇町給油所長
江口 昌代	共済部保全課保全係	平成24年4月1日	阿蘇町中央支所共済課LA係
山内 美幸	阿蘇町中央支所会融課金融係	平成24年4月1日	共済部保全課保全係
飯星 澄子	白水中央支所金融共済課南部地区LA係	平成24年4月1日	馬見原支所長
北 湖子	事務電算室事務電算課世農事務処理係	平成24年4月1日	共済部普及課LAトレーナー
中島 佐代子	阿蘇町中央支所共済課阿蘇町地区ブロックLAチーフ	平成24年4月1日	共済部普及課LAトレーナー
松冒 勝也	白水中央支所金融共済課南部地区LA係	平成24年4月1日	購買部購買課購買係長
下村 修生	阿蘇町中央支所購買課阿蘇町給油所長	平成24年4月1日	阿蘇町中央支所購買課中部LPガスセンター
本田 雅康	高森中央支所金融共済課会融共済係長	平成24年4月1日	高森中央支所会融共済課金融係
森 義夫	南部農機車輛センター長	平成24年4月1日	阿蘇町農機車輛センター農機具主任
安賀 雄典	長湯支所長	平成24年4月1日	當農部南部地区統括課長兼農産課長代理
阿南 桂一	波野支所長(課長待遇)	平成24年4月1日	共済部保全課長兼普及課長
中妻 いつみ	草部支所長(課長待遇)	平成24年4月1日	高森中央支所購買課長兼女性部係
松村 浩市	共済部業務課業務係(課長待遇)	平成24年4月1日	阿蘇町中央支所共済課長
山部 隆義	阿蘇町中央支所会融課金融係	平成24年4月1日	當農部直販事業課直販事業係
宮本 龍也	購買部購買課購買係長	平成24年4月1日	事務電算室事務電算課購買事務処理係長
平川ひとみ	當農部農産課精算係	平成24年4月1日	事務電算室事務電算課當農事務処理係
久野 敏和	當農部畜産課畜産係	平成24年4月1日	小国郷中央支所購買課購買係
中嶋 幸代	一の宮中央支所共済課共済係	平成24年4月1日	當農部農産課精算係
中嶋 しおみ	阿蘇町中央支所共済課LA係	平成24年4月1日	阿蘇町中央支所金融課金融係兼農業者年金係
版本 忠之	総務部総務人事課総務人事係	平成24年4月1日	白水中央支所会融共済課金融共済係
杉野 優子	小国郷中央支所会融課涉外係	平成24年4月1日	當農部農産課精算係
中川 慎一	JAグリーンなんごう店係	平成24年4月1日	當農部園芸課指導販売係南部地区担当
奥松 雄一	共済部業務課業務係	平成24年4月1日	高森中央支所購買課購買係
姫野 活昭	當農部農産課農産係南部地区担当(隸屬駐在)兼青年部担当	平成24年4月1日	當農部農産課農産係南部地区担当(隸屬駐在)
成瀬 誠一郎	一の宮中央支所購買課一の宮給油所長	平成24年4月1日	當農部農産課農産係中部地区担当兼水田協議会担当
石田 善則	一の宮中央支所会融課金融係長	平成24年4月1日	一の宮中央支所購買課一の宮給油所長
白石のり子	一の宮中央支所共済課一の宮地区ブロックLAチーフ	平成24年4月1日	一の宮中央支所共済課LA係
木崎 大介	白水中央支所金融共済課南部地区Aブロック LAチーフ	平成24年4月1日	白水中央支所会融共済課南部地区LA係
山口 優子	一の宮中央支所共済課LA係(波野)	平成24年4月1日	総務部総務人事課総務人事係

JA阿蘇職員異動のお知らせ③

氏名	新 職 令	発令年月日	旧 職 令
高本 英治	蘇陽中央支所購買課購買係	平成24年4月1日	蘇陽中央支所購買課購買保兼青壯年部推進担当
津留みゆき	高森中央支所金融共済課会融共済係	平成24年4月1日	白水中央支所会融共済課南部地区LA係
市原 幸代	一の宮中央支所共済課LA係	平成24年4月1日	一の宮中央支所共済課共済係
井野 静代	阿蘇町中央支所共済課共済係	平成24年4月1日	共済部保全課保全係
藤田 武史	営農部農産課農産係中部地区担当兼地域農業再生協議会担当	平成24年4月1日	阿蘇町中央支所共済課阿蘇町地区ブロックLAチーフ
山内 美奈子	阿蘇町中央支所共済課LA係	平成24年4月1日	阿蘇町中央支所共済課共済係
高宮 良郎	共済部業務課業務係	平成24年4月1日	JAグリーンなんごう店係
後藤 美智	白水中央支所金融共済課南部地区LA係	平成24年4月1日	高森中央支所金融共済課金融共済係
藤崎 秀也	営農部畜産課畜産係南部地区担当	平成24年4月1日	営農部畜産課畜産係南部地区担当兼久木野中央支所長代理
井芹 太一	高森町出向	平成24年4月1日	営農部畜産企画課営農企画係(青壯年部統括)
岩下 恵	白水中央支所金融共済課南部地区LA係	平成24年4月1日	営農部畜産課販売主任 (JAグループ熊本青果物コントロールセンター駐在)
市原 孝英	久木野支所金融共済係	平成24年4月1日	営農部畜産課指導係南部地区担当
井川 美香	総務部総務人事課総務人事係	平成24年4月1日	阿蘇町中央支所金融課涉外係
工藤 智宏	高森中央支所購買課購買係	平成24年4月1日	総務部総務人事課総務人事係
山口 淳也	事務電算室事務電算課購買事務処理係	平成24年4月1日	阿蘇町中央支所購買課購買係(グリーンショップやまびこ)
下田 智裕	白水中央支所融資課融資係	平成24年4月1日	白水中央支所会融共済課融資係
成瀬 裕介	金融部町金融課融資係JAバンク熊本ローンセンター駐在	平成24年4月1日	阿蘇町中央支所金融課融資係
浅久野 衛	営農部畜産課指導販売係中部地区担当(波野駐在)	平成24年4月1日	営農部畜産課指導係
伊藤あすさ	共済部保全課保全係	平成24年4月1日	阿蘇町中央支所共済課共済係
後藤 大	白水中央支所金融共済課会融涉外係	平成24年4月1日	白水中央支所会融共済課金融共済係
山本 隆行	営農部畜産企画課営農企画係(青壯年部統括)	平成24年4月1日	購買部購買課JA阿蘇自動車センター係
甲斐 千春	金融部町金融課融資係JAアシスタント	平成24年4月1日	波野支所金融係
岩下 雄二	阿蘇町中央支所購買課購買係(グリーンショップやまびこ)	平成24年4月1日	高森中央支所購買課購買係
後藤 辰徳	営農部畜産課指導販売係南部地区担当(蘇陽駐在)	平成24年4月1日	久木野給油所長代理(白水給油所)
東原 実加	営農部畜産事業課事業係(品質)	平成24年4月1日	営農部直販事業課事業係(品質管理)
大倉 格輔	事務電算室事務電算課経理事務処理係	平成24年4月1日	営農部畜産課農産係
大串 洋介	営農部畜産課指導販売係中部地区担当(産山駐在)	平成24年4月1日	営農部畜産課指導販売係中部地区担当
帆足 尚治	阿蘇町中央支所購買課中部LPガスセンター	平成24年4月1日	一の宮中央支所購買課波野購買係(一の宮グリーン)
伊藤 正之	阿蘇町農機車輛センター農機具主任	平成24年4月1日	阿蘇町農機車輛センター農機具係
山本 孝子	一の宮中央支所会融課金融係	平成24年4月1日	一の宮中央支所共済課一の宮地区ブロックLAチーフ
義原 正代	阿蘇町中央支所金融課涉外係	平成24年4月1日	阿蘇町中央支所共済課LA係
山内 康三	阿蘇町農機車輛センター車輛主任	平成24年4月1日	阿蘇町農機車輛センター車輛係
津留 靖代	高森中央支所金融共済課会融涉外係	平成24年4月1日	一の宮中央支所金融課会融係
岩下 久美	高森中央支所購買課購買係兼女性部係	平成24年4月1日	白水中央支所金融共済課南部地区LA係

JA阿蘇職員異動のお知らせ④

氏名	新 許 令	発 令 年 月 日	旧 許 令
工藤 邦春	営農部園芸課指導販売係中部地区担当	平成24年4月1日	一の宮中央支所共済課LA係(波野)
佐藤 ひろみ	一の宮中央支所購買課産山購買係(一の宮グリーン)	平成24年4月1日	一の宮中央支所購買課波野購買係(一の宮グリーン)
梶原 治美	小国郷中央支所共済課LA係	平成24年4月1日	小国郷中央支所金融課金融係
小堀 文	白水中央支所金融共済課会融歩外係	平成24年4月1日	久木野支所金融共済係
勝木久美子	営農部農産課精算係	平成24年4月1日	阿蘇町中央支所金融課金融係(貯金)
松田 浩幸	営農部園芸課販売主任 (JAグループ熊本青果物コントロールセンター駐在)	平成24年4月1日	営農部園芸課販売係
石田 和美	阿蘇町中央支所購買課阿蘇町給油所係	平成24年4月1日	阿蘇町農機車輛センター車輛係
西村 友一	営農部園芸課指導販売係兼農産係南部地区担当(西原駐在) 兼青壯年部担当	平成24年4月1日	営農部園芸課指導販売係兼農産係南部地区担当(西原駐在) 兼青壯年部推進担当
井 知一	熊本県経済農業協同組合連合会出向	平成24年4月1日	営農部園芸課指導販売係中部地区担当(高山駐在)
陣野 敬昌	波野支所金融係	平成24年4月1日	一の宮中央支所金融課金融係
高宮 真悟	久木野給油所長代理(白水給油所)	平成24年4月1日	久木野支所久木野給油所係
渡邊 俊明	営農部農産課農産係中部地区担当兼地域農業再生協議会担当	平成24年4月1日	阿蘇町中央支所共済課LA係
江藤 秀晃	営農部園芸課指導係	平成24年4月1日	阿蘇町中央支所購買課購買係(グリーンショップやまびこ)
佐藤 剛	営農部直販事業課直販事業係	平成24年4月1日	営農部直販事業課小国地区朝どり市兼生産指導係
馬原 智洋	阿蘇町中央支所購買課購買係(グリーンショップやまびこ)	平成24年4月1日	営農部直販事業課事業係(ヨーグルト工場)
吉澤 正剛	久木野支所久木野給油所係	平成24年4月1日	営農部園芸課指導販売係南部地区担当(西原駐在)
中村 薫	阿蘇町中央支所共済課LA係	平成24年4月1日	阿蘇町中央支所金融課内牧機械化店舗長兼内牧購買店舗係
桂 美和	西原支所金融歩外係	平成24年4月1日	西原支所購買課西原給油所係
辛島 慢貴	営農部直販事業課事業係(ヨーグルト工場)	平成24年4月1日	小国郷中央支所購買課農機センター係
山部 雄貴	阿蘇町農機車輛センター農機具係	平成24年4月1日	一の宮農機具センター農機係
伊藤 豊	小国郷中央支所金融課金融係	平成24年4月1日	小国郷中央支所金融課歩外係
工藤 利也	営農部園芸課指導係南部地区担当	平成24年4月1日	営農部園芸課指導販売係南部地区担当(蘇陽駐在)
田口 明日香	西原支所購買課西原給油所係	平成24年4月1日	高森中央支所購買課高森給油所係
甲斐 稔久	営農部園芸課指導販売係中部地区担当	平成24年4月1日	営農部園芸課指導販売係中部地区担当(波野駐在)
上土井 貴裕	営農部園芸課販売係	平成24年4月1日	JAL熊本経済連
井 雄也	営農部農産課農産係中部地区担当 兼地域農業再生協議会担当(鹿山駐在)(課長待遇) 兼青壯年部推進担当	平成24年4月1日	営農部農産課農産係中部地区担当 兼水田協議会担当(鹿山駐在)(課長待遇)兼青壯年部推進担当
井野 隆	営農部農産課農産係中部地区担当兼地域農業再生協議会担当	平成24年4月1日	営農部農産課農産係中部地区担当兼水田協議会担当
佐藤 邦博	営農部園芸課中部地区主任兼農産係中部地区担当 兼地域農業再生協議会担当	平成24年4月1日	営農部農産課中部地区主任兼農産係中部地区担当 兼水田協議会担当
山部 駿輔	営農部農産課農産係中部地区担当兼地域農業再生協議会担当	平成24年4月1日	営農部農産課農産係中部地区担当兼水田協議会担当
小嶋 幸俊	営農部農産課農産係中部地区担当兼地域農業再生協議会担当	平成24年4月1日	営農部農産課農産係中部地区担当兼水田協議会担当
松野 寛	営農部農産課農産係中部地区担当 兼地域農業再生協議会担当兼カントリー係	平成24年4月1日	営農部農産課農産係中部地区担当兼水田協議会担当兼カントリー係
大森 勝	営農部園芸課農産係中部地区担当 兼地域農業再生協議会担当	平成24年4月1日	営農部農産課農産係中部地区担当兼水田協議会担当

理事会・監事会報告

■平成23年度第14回理事会

日時 平成24年2月27日 午後1時30分

場所 一の宮中央支所会議室

- 開会
- 組合長挨拶
- 協議事項

委員会報告(経済専門委員会)

1月末実績について

- 購買取引契約極度額基準表(案)について
 - 産山支所・波野支所給油所建設委員の選出について
 - ナス苗補償金処理について
 - 貸出金について
 - 南部地区畜場取得について
- 報告事項
- 内部監査の品質に関する内部評価報告書について
 - 総代会の日程について
 - 平成23年度決算額卸予備監査実施要領について
 - 平成23年度自ネギ栽培実績及び24年度計画について
 - 農機事業マスター・プランの実践状況について
 - 決算額卸休業について
 - 平成23年度共済推進実績(直近)について
 - 平成23年度農政会費及びWTO募金徴収状況について

4.閉会

■平成23年度第15回理事会

日時 平成24年3月28日 午後1時30分

場所 一の宮中央支所会議室

- 開会
- 組合長挨拶
- 協議事項

委員会報告

(務専門委員会・金融共済専門委員会・経済専門委員会
・債権管理委員会)

2月末実績について

- 理事会運営規程の改正について
 - 定款の変更について
 - 信用事業規程の変更について
 - 農地利用集積円滑化事業規程の変更について
 - 規約の改正について
 - 平成24年度重点実践事項のローン伸長施策にかかる
金利引下げについて
 - JA住宅ローン施策について
 - 共済証券担保貸付金の金利改正について
 - 平成24年度コンプライアンスプログラム(案)について
 - 平成24年度不祥事未然防止のための行動計画策定(案)について
 - 高森町農業委員の選任について
 - 平成23年度全国監査機構決算監査期中改善指示書の
回答書(案)について
 - 貸出金について
 - 平成23年度債権債務対象者案件について
 - 出資金減口について
 - 平成24年度事業計画書(案)について
- 報告事項
- 平成24年度内部監査計画書について

- 平成24年度定例理事会日程について
- 平成23年度下期決算におけるATM運用の取扱について
- 全中「農業協同組合功労者」の受賞について
- 阿蘇町畜場落成式日程について
- 購買未収金取扱基準内規について
- 役員報酬審議会報告について
- JA阿蘇奔牛高森畜場の取得について
- 閉会

●平成23年度第11回監事会

日時 平成24年1月16日(月)午後3時00分

場所 本所2階第1会議室

- 開会
- 挨拶
- 議題

- 平成23年度導入家畜等額卸監事監査実施について
 - その他
- ①平成23年度全国監査機構決算監査期中改善指示書について
②平成23年度全国監査機構決算監査(期中)(資産査定)に
ついて
- ③平成23年度期末監事研修会の開催について
④平成23年度JA上半期決算状況調査集計表について
⑤行事予定表について
- 閉会

●平成23年度第12回監事会

日時 平成24年2月20日(月)午後1時30分

場所 本所2階第2会議室

- 開会
- 挨拶
- 議題

- 平成23年度上期決算事務監査回答書について
 - 平成23年度導入家畜等額卸監事監査取りまとめ(案)に
ついて
 - 平成23年度決算額卸予備監査実施要領(案)について
 - その他
- △平成23年度内部監査に関する内部評価結果について
△県常例検査結果に対する改善状況の回答書について
- 閉会

●平成23年度第13回監事会

日時 平成24年3月21日(水)午後1時30分

場所 本所2階第2会議室

- 開会
- 挨拶
- 議題

- 平成23年度上期決算事務監査回答書の再確認事項について
 - 平成24年度監事監査計画(案)及び
平成24年度内部監査計画(案)について
 - 平成23年度決算額卸予備監査事務手続きについて
 - その他
- ①平成23年度全国監査機構決算監査回答書(案)
- 閉会

●熊本県地下水保全条例が改正されました●

熊本県では、水循環の一部をなし、県民の生活と経済活動を支える地域共有の貴重な資源である地下水の水質・水量の問題発生を未然に防止し、事業者、県民、行政の協働により地下水を守り抜くため、熊本県地下水保全条例が改正されました。

主な改正点は次のとおりです。

- (1)地下水を「公共水」として位置付けること。
- (2)対象化学物質の使用の抑制等を努力義務とすること。
- (3)水質事故時の公表についての規定を設けること。
- (4)対象事業場等の施設の定期点検・整備を努力義務とすること。
- (5)硝酸性窒素等汚染対策の推進の規定を設けること。
- (6)一定規模以上(重点地域(熊本地域を想定):揚水機本体の吐出口の断面積が19cm²(直径約5cm)超、重点地域以外の地域:同125cm²(直径約12.8cm)超)の地下水採取に対し許可制を導入すること。
※ただし、採取した地下水を田畠等のかんがいの用に供する場合には許可を要しないこととします。
- (7)重点地域内で吐出口の断面積が19cm²を超える自噴井戸による地下水採取に対し届出制を導入すること。
- (8)地下水採取の届出期限を現行の地下水採取の7日前から30日前に見直すこと。
- (9)許可対象者に節水・水利用合理化の取組みを求めるなど地下水の合理的な使用に関する対策の規定を設けること。
- (10)許可対象者に地下水採取量に応じた涵養対策を求めるなど地下水の涵養に関する対策の規定を設けること。
- (11)地下水採取の許可制導入等に伴い罰則を追加すること。

(1)～(5)の項目に関しては平成24年4月1日から施行されました。また、(6)～(11)の項目に関しては、平成24年10月1日から施行されます。

条例改正に伴う具体的な手続き等については、今後、説明会等の開催を予定しています。

●お問い合わせ先●

(局名)環境生活部環境局(課名)環境立県推進課

(担当)佐藤(雅)・櫛木野

(TEL) 096-333-2272

(E-mail)satou-m-db@pref.kumamoto.lg.jp



不透明でわかりにくいお葬式
JA葬祭だから皆様にご納得頂ける
安心で心に残るセレモニーを
真心込めてご奉仕致します

年中無休
24時間受付致します
代表 0967-22-0983

ご要望にお応えいたします。
お気軽にご相談ください。

一の宮斎場 TEL: 0967-22-0983

熊本県阿蘇市一の宮町宮地542番地

FAX: 0967-22-8808



阿蘇町斎場 TEL: 0967-32-1194

熊本県阿蘇市内牧293番地の1

FAX: 0967-32-0114



南阿蘇斎場 TEL: 0967-65-6800

熊本県阿蘇郡南阿蘇村大字吉田1292番地の4

FAX: 0967-65-6801



高森斎場 TEL: 0967-62-0404

熊本県阿蘇郡高森町高森1664番地の4

FAX: 0967-62-0404



下記支所でもお問い合わせせ頂けます

一の宮中央支所 0967-22-1321

産山支所 0967-25-2311

波野支所 0967-24-2301

西原支所 0967-279-3222

蘇陽中央支所 0967-83-1135

馬見原支所 0967-83-0033

高森中央支所 0967-62-0521

草部支所 0967-64-0311

野尻支所 0967-65-0311

白水中央支所 0967-62-9131

久木野支所 0967-67-0035

長陽支所 0967-67-0511

阿蘇町中央支所 0967-32-4411

小国郷中央支所 0967-46-3211

Aマート南小国 0967-42-0511

料金等、施設の変更、収容客数、季節等により変更になる場合もございます。

全館冷暖房完備、照明・調理場など充実した設備の中、最大150席までの葬儀が執り行えます。

大ホール



※写真は模様です。

斎場葬儀一式

セット料金

(楓) 375,900円

(菊) 491,400円

(蓮) 606,900円

セット内容



ロビー



導師控え室



調理場



和室(りんどう)

農作業用ビニール・防雀テープ等の飛散防止のお願い

最近、送電線付近における、農作業用ビニール・防雀テープが強風で送電線に絡まるという重大な事象が発生しています。送電線に絡まると、農作業従事者や一般の方々が感電したり、広範囲にわたる停電が発生し、社会的に影響を及ぼす恐れがあります。

つきましては、農作業用ビニール類の飛散防止に協力して頂きますとともに、送電線に巻きついたり、飛来しそうな事象を発見した場合は、速やかに下記事業所へ御連絡頂きますようよろしくお願い致します。

ー以下の点について、御協力お願いしますー

- ①送電線は非常に電圧が高いため、農作業用ビニール・防雀テープ等が絡まった場合、**大変危険です。**
絶対に触らないで、下記事業所へ御連絡ください。
- ②ビニール・防雀テープを設置する箇所、置く場所の近くに送電線があるかどうかの確認をお願いします。
付近に送電線がある場合は下記事業所へ御連絡ください。
- ③ビニールを設置する場合は、**強風等で簡単に外れないように**お願いします。
- ④ビニールを保管する場合は、強風で飛ばないよう**重し等の対策**をお願いします。
- ⑤防雀テープは支柱(竹・棒)の**間隔を狭く**して頂き、片側が外れた場合でも送電線まで届かないようにしてください。
- ⑥防雀テープの支柱(竹・棒)への結び目は、風などで簡単に外れないよう**固く結んで**ください。



＜地域別連絡先＞



九州電力

ずっと先まで、明るくしたい。